

A飼料 牛用混合飼料

アルファット®

アルギニン含有混合飼料

給与し易い
ペレットタイプ
です

肥育牛の**発育促進**
種雄牛の
栄養強化に!



アルギニンはアミノ酸の一種で、精液中に多く含まれている他、**筋肉タンパク合成促進効果**が認められており、スポーツドリンク等にも用いられるスーパーアミノ酸です。摂取することにより、**一酸化窒素 (NO)** の産生が促進され、**血管拡張**による**血流改善効果**が知られています。血流改善により、肥育前期の**発育不良**や**種雄牛の精子性状の改善**が期待できます。



肥育導入牛への給与例

供試牛

約10カ月齢の黒毛和種肥育牛36頭
(去勢18頭、雌18頭)

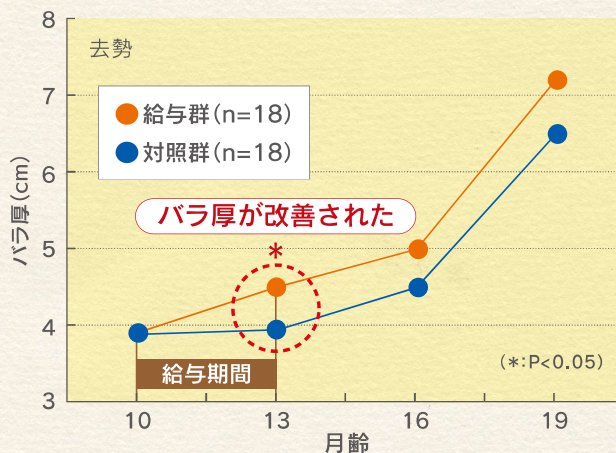
給与期間

導入から3カ月、個別経口給与

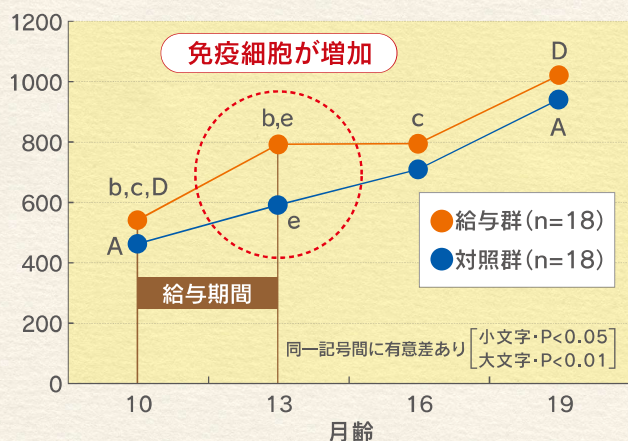
試験区

給与群(18頭):大豆粕+アルファット50g/日
対照群(18頭):大豆粕

バラ厚(腹部エコー)の推移



ナイーブ型T細胞数の推移



調査期間中の感染症発生数

	健康牛数(頭)	発症牛数(頭)
給与群	17/18 (94.4%)	1/18 (5.6%) 腸炎:1 肺炎:0
対照群	10/18 (55.6%)	8/18* (44.4%) 腸炎:3 肺炎:5

(*:P<0.05)

治療回数に有意差が認められた

(松田ら、2012、2013)

給与方法

1日1頭当たり50～100gを肥育牛では導入から3～6カ月間、種雄牛では飼料に混合して連続給与してください。

含有する飼料添加物の名称

L-アルギニン、着香料

原材料名等

脂肪酸、脂肪酸カルシウム、アルファルファミール、天然アルミノケイ酸塩、炭酸カルシウム、食塩、白酒糠

使用上の注意

- 開封後は早めに使い切ること。
- 飼料等に混合する際は、防護具(マスク、眼鏡、手袋等)を着用し、粉塵等を吸い込まないようにすること。
- 使用済みの袋は放置せず、地方公共団体条例等に従い適切に処分すること。

保存方法

- 高温・多湿・直射日光を避け、食品等と区別し、小児の手の届かない場所に保管すること。
- 開封後は保管場所に戻し、必ず袋口を輪ゴム等でしっかり締めておくこと。

包装

15kgクラフト袋